



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101
Facsimile: (045) 222-1103
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

FAO(国際連合食糧農業機関)日本事務所

2011年2月3日

LOJAPR11/8-No. 189

プレスリリース

世界の食料価格は史上最高値を更新

1月に3.4%の上昇－FAOが食料価格指数を更新

2011年2月3日、ローマ－世界の食料価格の月ごとの変化を定期的に監視しているFAOの食料価格指数の最新版によれば、世界の食料価格は7ヶ月間連続で上昇し、1月には史上最高値に達した。

指数は1月に平均して231ポイントとなり、2010年12月から3.4%上昇した。これはFAOが食料価格の測定を開始した1990年以降（実質および名目で）最高水準である。変化のなかった食肉を除いて監視をしているすべての食品グループで大幅な価格上昇を記録した。

価格上昇

アブドルレザ・アバシアンFAOエコノミスト・穀物専門家は、「新しい数値は、世界の食料価格に対する上昇圧力が収まる気配がないことを明らかに示している」と述べ、「この高価格は今後何ヶ月も続くだろう。特に価格の上昇は食料輸入代金のやりくりの問題に直面する低所得食料不足国や、食料へ所得の多くを費やす貧しい世帯にとって重大な懸念となるであろう。」と続けた。

「今までのところ、唯一勇気付けられる要素は、豊作により世界価格に比して主食の国内価格が低い諸国が多く存在するということである」とアバシアンは加えて述べた。

食料価格指数は、主として、食肉価格指数が調整されたことを反映して改定されたとFAOは強調した。この改訂は、遡及的に適用され、すべての指数が改められたが、1990年からの全体の傾向には変更はない。

FAO穀物価格指数は、12月より3%上昇し1月には2008年7月以降最高の平均245ポイントとなったが、2008年4月の最高値に比べると依然11%低い。1月の上昇は主に供給が逼迫する中で小麦とトウモロコシの国際価格が継続的に上昇していることを反映しており、他方、コメの価格は主要輸出国の主要作物の収穫時期と重なるため若干下落している。

油脂価格指数は、油料種子等の全体的な需給がますます逼迫してきていることを反映し 5. 6 %上昇して 278 ポイントとなり、2008 年 6 月の水準に近づいている。

乳製品価格指数は、12 月より 6. 2 %上昇し 1 月には平均 2 2 1 ポイントとなっているが、依然 2007 年 11 月の最高値より 1 7 %低い。乳製品に対する世界的に安定した需要があるところに南半球における（通常の）季節的生産減という背景が加わり乳製品価格を下支えし続けている。

砂糖価格指数は、12 月より 5. 4 %上昇し、1 月には平均 420 ポイントとなっている。国際的な砂糖の価格は世界的な供給が逼迫しているため依然高止まりである。

一方、F A O 食肉価格指数は、飼料汚染事件を受けた消費者の信頼低下に起因する欧州での食肉価格の下落がみられる一方、ブラジルと米国の輸出価格の若干の増加に相殺され、安定して約 1 6 6 ポイントであった。

英文URL：<http://www.fao.org/news/story/en/item/50519/icode/>